

濱口桂一郎『新しい労働社会—雇用システムの再構築へ』岩波新書、2009 年

1、目次

序章：問題の根源はどこにあるか

第 1 章：働きすぎの正社員にワークライフバランスを

第 2 章：非正規労働者の本当の問題は何か？

第 3 章：賃金と社会保障のベストミックス

第 4 章：職場からの産業民主主義の再構築に

2、著者紹介

濱口 桂一郎（はまぐち けいいちろう）

1958 年大阪生まれ

1983 年東京大学法学部卒業、同年労働省に入省

東京大学客員教授、政策研究大学院大学教授をへて

現在、独立行政法人労働政策研究・研修機構 主席統括研究員

専門—労働法、社会政策

主な著書

『労働法政策』ミルネヴァ書房、2004 年

『日本の雇用と労働法』日経文庫、2011 年

『日本の雇用終了一労働局あっせん事例から』労働政策研究・研修機構、2012 年

『団結と参加』労働政策研究・研修機構、2013 年

『若者と労働』中公新書ラクレ、2013 年

3、選定理由

- 1) 労働問題の本質に迫る
- 2) マスコミが取り上げない労働の影を理解する
- 3) 日本型雇用システムの根源を理解する
- 4) 年齢に基づく雇用システムの問題について理解する
- 5) 日本の派遣労働の実態を理解する
- 6) 非正規労働者の本質的な問題を把握する
- 7) ワーキングプア問題について把握する
- 8) 良い労働環境を構築するためには何をすべきか理解する